

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをかく		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0716.46	アグラ カク … (柳詞をいわらん)	
0990.97	agura kakku … < 越中の人は agutsum kakku >	
1715.53	nemaru … < 衆に寝た >	
1731.89	ネマル …… < ヒサオルも言う >	アグラ カク
1756.32	アグラ オカク … (早口にはヒサオカぬら。 < アグラ カキタイ > という。)	
1793.14	アグラ ゼイル … (柳詞をいわらん)	
1862.48	アグラ カク < ? アグラ カク > < アンサスル きいたことある >	
3148.28	agura kagū … 柳詞あぐらをかきつるやぶら。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
071	52		
項目名		B 除いた共通語	
ふくまを ■ かく		C 除いた特殊語	(2)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
37 25. 12	ネル 腰もあることほネル cf. 071a 注	アアラ カク
37 33. 22	ãñüira kagü beda añüira (大あき)	
37 50. 75	ãñüira kagü ðæãñüira kagü 大き	
37 55. 32	ネル < 安生ノ意あり >	アアラ カク
45 89. 83	añutsi kakü < 新 >	nemaku
46 37. 20	añusi kakü } < 差なく. としは昔から使った > añura kakü }	
46 37. 68	añusi kakü (古く. 又改訂の時 使ったのであつた)	
46 38. 43	1. añusi kakü } ... < としは昔から用いた > 2. [añura] kakü }	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをかく		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特科語]	(3)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4643.47	nemaku ... 多	agutsi kaku
4647.69	*ajura kakum ... (ほいし Jiza kuzusiu) とした。	
4648.42	ajusi kakum <多く用いる> ajura kakum <いさか上品なこぼれと兼ていえる。>	
4653.47	agutsi kakum ... <古—現>	
4659.01	ajusi kakum ... <古>	ajura kakum
4659.85	ajusi kagum ... <一般>	同上
4663.06	agutsi kaku (この方言では nemaku は一般に坐子意である。 nemaku か坐子意一般に及ぶ方言とあぐらをかく 意のみの方言とが混在している。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをかく		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
46 63.49	agutsi kaku < namaru は この方言では 座の意一般 > [小樽 宿根木 では 'あぐら' の意である]	
46 63.92	1. a'gutsim: kakum < 古 > ... アグツシム AGUCI O KAKU 2. namaru といい。	
46 67.33	アグツシ カク ... 命令形で答えたので「自分でアグツシを何と云うのか」と伺う。	
46 72.19	namaru ... (072 の調査の時、自然に本邦語) agura kakum と同じく、親しい人に対して使うという。	
46 85.10	daegutsi kakum < 希 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
091	52	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(5)
あぐらをかく			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4685.72	agufsi kakm (旧来の言い方)	
4685.88	agufsi kaku [新]	daigufsi kaku
4687.01	agufsi kakm <古>	agura kakm
4687.37	agufsi kakm (古)	同上
4689.62	bitagura kakm <下>	agura 'agm
4689.86	誘 bitagura kakm <古>	
4694.26	akufsi kakm <子供用。多く用い3>	
4695.21	1. agufsi kakm... 調査票には agufsi とあつたが 2. agura kakm... 恐らく agufsi の誤記のためと見3。 <3330 方を古く用い3る3>	
4695.33	agufsi o kakm <多>	agura o kakm

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをか		[B 除いた共通語]	(6)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4697.92	(bidagura kagu --- F)	agura kagu
4703.18	agura kakum --- < 正に かくという語を使うとは いうと、アグらをかいている時は 両手を股の上において、股を互に織 に撥くからである > (?)	
4711.49	アグル ----- スル意味にも使う	アグら カグ
4744.32	agura kakum --- < 特に行儀の悪いアグらをか 場合は bitagura kakum という。 >	
4771.58	bidaagura kagu < F >	agura kagu
4782.04	agura kagu < 昔 odzanko surum とした のを agra 合は使われない >	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 07/	地図番号 52	A 普通注記	ページ (7)
項目名 あくしをかく		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5463.12	アアア アア <古>	アアア アア
5499.98	アアアア アア ... agurâ kumu の aguraa kumu が、このかゝるわけだ。話しの中で 長音化に用いようか。<アアアアアア と、二重母音の如く発音する。>	
5517.24	nemaku ... 072 と同じ。	agutsi kaku
5517.90	agutsi kaku ... <アアアはアアアをアアアとアアア>	
5527.15	nemaku ... 072 と同じ。	agutsi kaku
5528.31	nemaku ... <意味が広いアアアをアアアとアアア 主にアアアの注>	
5536.99	アアア ----- 072 をアアアとアアアとアアア。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あくらをかく		[B 除いた共通語]	(8)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
55 57.85	nemaru <古>	gizakaku
55 65.55	nemaru (072と同じ)	agutsi kaku
55 69.02	ネマル ---- (072のツクバル場合とは50%。 ネマルはツクバル(正座)以外の 膝を折り込む時の型をいう。)	イマカク
55 75.55	zoro kakui ... <古>	ajura kakui
55 77.88	<上> のネマル	ジマカク
55 78.27	ネマル ... <客に使う> (目上に対する語)	
55 85.09	zoto kakui <古>	ajura kakui
55 86.70	1. nemarui , 2. ajura kakui, 3. dzoro kakui 上の順で使われるが、3は若い人にも多い。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをかく		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(11)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
56 23.42	[nema <u>ru</u>]-<希>	agut <u>ji</u> ka <u>ku</u>
56 23.85	angoro ka <u>ku</u> ...<agura 江戸、203p>	
56 25.32	アアヲカク ... (共)	アアジカク
56 25.91	agut <u>ji</u> ka <u>ku</u> ...<古CP's用、現在も用い3>	
56 31.75	azuku <u>mi</u> ka <u>ku</u> ...<希>	
56 39.80	アアヲカク オカク...<下>	
56 41.13	agura o ka <u>ku</u> ...<de:ro ka <u>ku</u> 江戸、153>	
56 41.73	azü <u>mi</u> o ka <u>ku</u> ...<古>	agura o ka <u>ku</u>
56 41.99	daitok <u>u</u> o ka <u>ku</u> ...<古>	ro <u>ku</u> o ka <u>ku</u>
56 48.13	! bitagura ka <u>ku</u>	


- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕 [] は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐら かく		[B 除いた共通語]	(12)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5652.37	agoro kaku ... 〈希〉	
5652.81	agura o kaku ... 〈azumiki との語を聞いた = とかある。〉	
5652.46	agura kaku ... 〈多〉	agura suru
5661.68	azumiki o kaku ... 〈B〉	agura o kaku
5674.59	アチカク ... 〈多〉	アチオカク
5676.84	アチカク ... アチカクテ ハスエ	
5678.33	アチオカク ... 〈普〉	
5679.31	agura kaeterui ... (拡張形)	
5679.86	agura kaeterui ... 終止形は女ばかり。 KAKU	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (13)
071	52		
項目名			
あぐらをかく			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
56 80.34	suwaru ... 【女も自由に座】 [別に、かたむきを立てる坐り方あり。] →  [hottate とは。]	
56 85.02	bu'tsika:ru ... 〈区別不明、両用〉 suwaru ... 幸島氏 [suwaruは正座で、 安座ではな。] (cf. 072)	
56 87.60	アグロオカ ... (一語ではアグロといふのが、カケ 続けたとアグロと似た。)	
56 90.12	subaru → SUWARU	
56 96.54	bu'sa:ru ... 〈アグロの意〉 → SUWARU	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。


質問番号 071	地図番号 52	普通注記	ページ
項目名 あくろをか		[B 除いた共通語]	(14)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5698.19	1. aŋura o kakm ... <親しい柄で> 2. gi ^d za o kummu } <公けの場面で大勢を相手 3. asi o kummu } にはお場合のことば	
5701.25	bitaŋura kagu ... <下品な口ば、使ったことば>	aŋura kagu
5711.85	同上 ... <下>	同上
5723.36	同上 ... <古>	同上
5740.43	ヒ-ク ^ラ オカク ... <古>	ア ^ク ラ オカク
5740.87	ア ^ク ラ オカク ... 一般的な言い方	
5760.24	biŋaŋura ka ^h ku ... 地面に腰をおろす(坐す)の かたは buntŋika ^h ku という。	
5770.11	aŋura kaederu (進行形)	

↓
KAKU

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらとておく		[B 除いた共通語]	(15)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5780.11	agura kaederü (進行形) ↑ KAKU	
6267.68	'genda süürm ... tettso: i'dori süürm は 右図のとき並なり。 →	
6267.84	tettso: i'dori süürm ? (su 2 か)	
6277.62	'tettso: <古> suru 'gengari <古> 々	
6286.68	tettso supu (—動詞)	
6349.09	rokumi süürm ... (人1に履物3枚 07=32サイエン)	giza: kummm
6377.11	ヒサ + 7a ---- <希>	ス7IL
6394.09	ス7IL ... (「アケラ(至) ~ (動詞)」という形が正しい)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あくらがく		[B 除いた共通語]	(16)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6403.60	アアガ カシ…〈古〉	ヒヤオク
6408.15	アアガ カク…〈クアストE 2ウ〉	
6408.88	1. アアガカク…〈多〉, 2. スアル…〈少〉, 3. オク=アル…〈上, 希〉	
6409.00	シヨラ クム …〈昔, 稀〉	アアガ カク
6411.33	1. イシマクン → IZUMA KUMU 2. アアガクン 〈古〉 → HIZA KUMU	
6411.66	1. アアガクン …… (古) 2. アアガクシシ …… (クシシ = 崩す)	
6614.17	agura: kumuu … 〈新〉	abuta kumuu

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あくゝをかく		[B 除いた共通語]	(17)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
64 15. 78	agura kummu ... <上>	abuta kummu
64 15. 83	1. agura o kakmu ... <古> 2. abuta: kummu ... <上>	(被調査者はこう言 いはか 反対ではないか と思ふ。)
64 16. 31	abuta: kakmu ... <古, 稀>	
64 16. 58	アアア ケイトル ^{→ KAKU} ... (ケイトル は カイトルの 略)	
64 19. 09	アアア カク ... <古, 今>	
64 23. 75	rokmu ni sumu ... (お客様に 奮力するとき ロクニ シナサイ というふうにする) hiza: kummu ... (ヒザオクム の略)	izumi ma o kummu
64 24. 20	izumi ma: kummu ... <友人などに 対して。下品ではない。> (これは 私の 語彙) を 採り みた 用いる」とのことがあった。)	çiza: kummu

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐくか		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(19)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6469.19	シヨオラクム <古, 希>	アコラカク
6472.05	[hetarm] ... <古>	siu waru
6484.43	HIZAKUMU ← { ヒサクム ハサクム } <古> ハサクム	
6485.14	ヒサクム (被調査者は「ハサクムはあまり [F] ハサクム つかぬ。それは田園に居る人の 言葉である」といった。茅玉猪も HIZA KUMU ハサクムは川津村などの田舎 の方言言葉であると助言した。)	
6485.30	ハサクム ... <F> → HIZA KUMU ← ヒサクム	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ (20)
項目名 あくらをかく		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6485.82	<p style="text-align: center;">HIZAKUMU</p> <p>1. ヒサクム<上>, ハサクム</p> <p>2. <古> ショラクム……<職人の使ったことば></p> <p>(香川県では ショラクムとはあつりいわたりの他に今も所々使っている。被調査者は18才~20才の頃、大阪で洋服仕立の職人修業をしていたが、その時大阪でこのことばを身につけたかと思う。調査者は、約30年前、阪神の魚崎芦屋地方で老人から ショラクムを聞いたことがある。)</p>	
6500.22	アアタカク… この音形の場合は 格助詞「才」を殆んどつけない。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく >〔 〕は敢密にする。

質問番号 07/	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをかく		[B 除いた共通語]	(2/)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
65 01. 92	ジヨロク ... (百姓あか)	アケラカク
65 04. 01	goro kakku ... (名詞か goroko, アケラカクにあてはまる goro kakku)	
65 05. 58	スワル ... (アケラカクをスワルと enja は、本字は まよかていさかと思ふか = 95jiz 音の誤り)	ジヨラス
65 06. 86	daizo:ra kasu → ?	
65 12. 02	dzorok:aku → ZYOROKU KAKU	agura o kakku
65 12. 09	agura kakku → (アケラカク)	
65 14. 61	gitto maru ... <古>	agura o kaku
65 17. 65	<下> ジョラカス ... (普通なみ方あつじ) → ZYO	アケラカク
65 20. 50	ロク ... <新, 希>	アケラカク
65 21. 17	1. ジョロクカク 2. ロクニスル 3. ジョロカク } 各語形の適当な対照表現は 関係する。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをかく		[B 除いた共通語]	(22)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6521.20	dzo:roku kaku ... <古>	agura kaku
6522.03	アグラ カク かしこまった時に。	ジヨロコカク
6522.79	¹ ジヨロコカク 1.9方かや、古い平たか、老人 ² ジヨロカク 層でも 両者共用。	
6523.54	itabira kaku <稀>	dzoroko kaku
6523.86	!zoro ko kaku <古>	agura kaku
6524.01	itabira kaku <老, 上品> dzoro kaku <老, 下品>	同上
6525.30	1. dzora kaku <今> 2. itabura kaku <古><昔 使った>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをかく		[B 除いた共通語]	(23)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6526.08	〈普〉 ショウカク	アツラカク
6526.98	オオヒサヲカク... 〈アツラカクシテスル〉	
6529.63	(okropi suru... 〈上〉〈お家なかに対して使〉)	ajura o kaku
6532.30	ショロクカク... 〈多〉	ショロクカク
6532.70	ショロクカク... 格助詞「を」は全<入>す。	
6532.89	ショロクカク... 名詞は ショロク	
6532.93	ショロクカク... 子供もこれを便い。アツラといふことばかり使われる。	
6533.31	ショロクカク... 名詞は ショロク。	
6534.37	itabura o kaku... 〈古〉	
6534.41	1. dzoroko kaku 〈ズロコカクイカク〉 2. ajura kaku 〈普通の言いか〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あくらをかく		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(24)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	[TABURA	
65 34.85	↑ itaura kaku ... <稀に老人が使う>	ajura o kaku
65 37.06	o:çiza kakuy ... <新>	ajura kakuy
65 37.58	(o:çiza okakuy) <古> ... (「他9地集」 o:çiza o kakuy というのを「南田」&「北田」とい) 調査者の間に対して、 <こでも昔は少なかったが、今では段々少くなる> という回答を得た。	
65 40.79	↑ ANZA KAKU 1. アンザカク ----- <古> <今> 2. ショラカク ----- <今>	
65 42.32	シヨロカク ----- <多>	シヨロカク
65 42.58	シヨロカク ----- (古, 稀)	アツラオカク

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あくしをかく		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(25)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6543.52	ジヨロク(元) → ? → ZYOROKUMU	
6545.41	dzoro kumu ----- <上> あらにわたすかた	
6545.88	① dzorokumu ----- <音> ② agura kaku ----- <上>	
6546.15	① アスキマイカク ----- <多> <子供くまをいふ> ② アクラカク ----- <減多にえわぬい>	
6549.03	agura okaku ... [ajurao kaku] (ajuraとえわぬか 鈴木氏に認められた。 小久保氏も 豊野氏も)	
6553.22	zoro kumu <「アクラカク」は「ジヨロク」の 発音がわからぬ人のための簡便格 にすぎない。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あくらをかく		[B 除いた共通語]	(27)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
65 65. 09	dzo:raku kaku ... <古, 少>	agura kaku
65 68. 13	1. azuki o seru } <区別なし> 2. azuki o kaku } [agura o kaku] [古]	
	↑ 調査者は、調査後、 上記の言いつかありと 同地生えぬ老人から聞いた。 Local informantに確認する村会が なかった。	
65 72. 04	1. zora kumu ... <多>, 2. otabira kaku ... <少>	
65 72. 55	getto ^{GITTO} süru ... <多>, ① jagura kaku	dzora kumu
65 73. 17	'<多> otabira kaku, 2. <少> jagura kaku	
65 73. 71	dara kumu ... <新>	otabira kaku

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は脱密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項 目 名 あくろまかく		[B 除いた共通語]	(28)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
65 74.06	共 rokku ni suwaru	otabira kaku
65 80.33	アク ^ラ カク ... <共>	オク ^ラ カク
65 90.08	オク ^ラ カク ... <オク ^ラ カク ^ラ ともいふ人がある>	
65 90.35	オク ^ラ カク ... <古>	アク ^ラ カク
65 92.10	アク ^ラ カク ... <古>	同上
65 93.30	o ^ラ ta ^ラ gura ka ^ラ ku ... <新>	su ^ラ waru
65 95.32	アク ^ラ カク ... <普>	ア ^ラ カ ^ラ カク
66 03.52	sewa ^ラ ku ... <普通 ころい 坐り方のことば>	a ^ラ gutsi o ka ^ラ ku
66 03.82	ス ^ラ ル ... (普)	アク ^ラ オカク
66 09.05	古) アク ^ラ オカク	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをかく		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(29)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
66 11. 68	1. !dossuwaru ... <見下し言い方> 2. [adzumiki kaku ... 希]	suwaru
66 18. 46	6) アグロ オカ	アグロ オカ
65 22. 69	agura o kakui ... <昔>	adzukumi o sirui
66 24. 13	agura o kakui ... 「アグら」といふは 「あぐら」といふ ことをいう。カクはアグらには 「アグら」といふ言わない。	
66 30. 43	agura o kakui ... <suwaru は 071 と 072 の 両方をさす。>	
66 31. 53	suwaru ... 希	agura o kakui
66 33. 89	agura o kakui ... 希	suwaru

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをか		[B 除いた共通語]	(30)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6634.33	ajuta o kakum...3	suwatun
6635.87	suwarun ... 4	ajuta o kakui
6650.79	ajuta o kakum ... 2710 は 071, 072 の 総称。	
6655.38	suwatun ... 3	azukura : kakui
6721.31	ajuta o kaku ... 〈古〉 → KAKU	ajuta o kakui
6686.75	1. 'ajura ⁷ kaku 〈た:ては〉 2. 'azukura ⁷ kaku 〈あ:ては〉	
7238.82	〈古〉 itagurame } suru 2. itagurami }	agurakaku
7239.24	[itagurame suru]	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらかく		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(3/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
72 39.85	197ラメス... (狂か 嘉沫でほすとほ3)	
72 66.34	197ラ ス... 197ラン (11た<らみ?) とえう.)	
72 66.92	kaçkumar... (072に 非ナ)	
72 68.87	itagurame suru... <古>	agura kaku
72 84.16	kaçkomat°... (072に 非ナ)	
73 02.71	<u>âbüta e kum'm</u> 稀しうと思つた。	
73 21.93	197ラ } <カト- の形に去> ア7ラ }	
73 30.31	197トオ スワリスル <子>	ア7ラカク
	197ラメスル <番>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あくゝをかく		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(32)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7331.41	191 かうい ... 多 → ITAGURAI	
7332.97	(花) itagurami (若) agura kakm	
7336.54	-oroku: suru ... <古, 上>	si:za'ku'm ₁
7341.47	dobekurizuwai su ₂ トヘツリスワイス	OF
7343.76	(?) agura ku'ru	
7351.09	itamagurum (板間アウラ音転である)	
7354.23	スワル ----- <昔の基礎で53>	
7356.06	sid'o: kumu <古> → HIZO o kumu	→ HIZAO kumu
7362.42	[193714] ----- <花, 帝>	アウラカ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらカク		[B 除いた共通語]	(33)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
73 62.67	<〔イマクラ スル〕>	アクラ カク
73 63.12	イクラメ スル (古)	同上
73 67.25	hiza: ku ² mu (?)?	
73 72.27	イクラメ …… <ワヤ古> (動詞形は無い)	アクラ スル
73 73.56	アクラ ヌ …… <共, 新>	イクラメ スル
73 73.92	イクルマ スル <希>	
73 75.30	① agura kaku <多> ② itagura kaku <母方言に二つある>	
73 81.38	アクラ カク …… <イクラ スルと云う人もある>	
73 83.98	イクラミ スル …… <?>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをかく		[B 除いた共通語]	(34)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7391.94	うすワル → SUWARU (命令形のみ使われる形に うすエド, うすエト, (うすエト, セト) という。うすワルという形のとあったものであろうか。	197'34
7395.88	agura(o) kaku (助詞oはあたり(あたり)である。)	
7401.11	① hiza o kummu <多>, ② agura o kummu <希>	
7401.60	hiza o kummu ... <上>	hiza kummu
7402.47	agura kummu ... <上>	同上
7403.86	hiza kummu (5:1)と 東武世に 中学生の子供(1) [agura kakmu] とあった。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐら と かく		[B 除いた共通語]	(35)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7412.71	hiza kummu < kjakuba nara rakumi sei 及び 翻り。 >	
7420.18	同上 < 多 >	agura kakmu
7420.91	agura kummu ... 新	hiza o kummu
7432.95	si'ga:ku'mu i'garu は 立っている状態の 坐る状態になること。坐り方は 問題にせず。	
7440.72	hiza kuzmsu < 翻りには hiza kuzmsjitata e:ja naika というところあり。→ <上, 英> と認む。 >	hizakummu
7523.30	アアア 74 ... < 新 >	アアア 77
8310.26	itaguta o sut (o とは ない' 言うこと多い)	
8311.63	itagutame sut ... (と) を略す	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ (36)
項目名 あぐらをかく		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8315.89	agura kaku ... 〈普通の場合〉	
8332.59	itagua o sut ... (itaguta > itagua)	
8334.63	① itagura o ketforu ^{KAKU} ... (常用語)	
	② jagura o ketforu ... (アヲヲを勤達いしては アヲヲはアノイカと思ふ。 KAKU)	
8341.46	itagutame sut ... (アヲヲを勤達いしては)	
8342.51	itagurame o sut ... 〈希〉	itaguta o sut
8342.69	① itagurame ka2 ... 〈古〉	
	② 同上 SU ^{wa} ka2 ... 〈多〉	
8355.23	ciutfi o suru [あぐらをかく時の足は恰好か 煙草に似て居る所から言う。 いす]	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あくゝをかゝ		[B 除いた共通語]	(37)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8362.34	itagutame o sut 多	
9312.42	qizzuwai o sut	<p>〈火打石坐りの義で、火打石を打つ 町の恰好から来た。 (10L ぬかし、疑わし)〉</p>
0228.96	azajiri sur	<p>〈azaは「お父さん」の古語。 全体で「お父さん坐りおむす」〉</p>
0237.79	# agura kakjuri	<p>(新しい言い方なし)</p>
	↓ KAKU	<p>〈juritto suriという言い方 を普通用いる。〉</p>
0265.96	andzajiri sur } ...	<p>(語尾の二形を区別について 021と022との注〈 〉内を参照)</p>
	andzajiri sui }	
0275.97	agundzo 'kumjuri	<p>〈agundzo 'kumjuriも 形としてはお互い得るの、実際 に使うことは殆んどない。〉</p>

初回の終止形の語尾の意いは、021, 022.
(023の注を参照。)

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをかく		[B 除いた共通語]	(39)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2095.60	pan anzake: <u>birun</u> ↓ ↓ (足) (アガリ)	
2140.49	du: jabi: ast (ast は「アガリ」に 当る)	
2141.61	(?) angui kaki bi: (アガリに当る名詞と思ふ 1.アガリヲカクにも同じ語形を使 と。被調査者は答へず。)	
2150.07	(?) impisamatst ast	
2150.17	(?) dat bi:zi u ast	
2151.20	avuggakibizi ba si: du ulz < あぐら を ば し を 居り >	
2151.64	? dag kurabi: ast:	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あくらかく		B 除いた共通語	(/)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
46 37. 68	agura kakui ... (新)	aguraji kakui : (古, 又. 改訂の時使った F. 33.)
46 53. 47	agura kakui ... (共)	aguraji kakui <古-現>
46 66. 17	同上 ... (新) (共)	aguraji kakui
46 85. 10	同上 ... (新)	daeguraji kakui <希>
46 85. 72	同上	aguraji kakui (旧和言方)
46 86. 52	agura kakui (上) ... (お茶杯亭に対して言)	daeguraji kakui
46 89. 86	agura o kakui ... (いこほ)	teru bitagura kakui <古>
46 94. 26	agura kakui (新) ... (改訂の時使)	akuraji kakui <多>
54 63. 64	アアカク ... (新)	アアカク

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらかく		(B 除いた共通語)	(2)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
56 05.70	agura kakui (新)	akufsi kakui... (被洞査番は 両方とも昔も今も使われてきた が、akufsiの方が古いと思う。)
56 14.24	agura kakui... (目上の人、共通語場面)	agufsi kakui (親しい人に使う)
56 15.20	同上 ... <上>, <新>	ufikui kakui <昔も今も多々使われる。>
56 25.91	agura kakui... <新, 共。又家庭内で使う>	agufsi kakui... <昔も今も使>
56 31.75	agura o kakui... <新>	azukumi kakui... <希>
56 35.65	アケラ オ カク ... (共)	アケラ オ カク
56 39.80	アケラ オ カク ... <上>	アケラ オ カク ... <下>
56 55.57	アケラ オ カク ... (共)	アケラ オ カク

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () []は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをかき		[B 除いた共通語]	(3)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
56 64.51	agura o kaku ... <上>	agjoro kaku
56 67.81	アグヲ オ カク ... <上>	アグロ オ カク
56 71.38	agura o kaku ... <共>	azumiki o suru
56 71.68	agura o kakun ... [新]	同 上
56 76.84	アグヲ オ カク ... <上>	アガカル ... アガカ ^ル テ ハツマエ
56 81.41	agura o kaku ... <上>	dossuwaru
56 82.92	同 上 <共>	! dossuwaru
56 90.12	agura kaku ... <上, 新>	subaru → suwaru
64 11.66	アグヲ カク ... <新>	1. アガクン ... (古) 2. アガクジシ ... (クジシ=崩す)

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あくらをかく		(B 除いた共通語)	(4)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6416.31	agura: kaku... <新>	abyta: kaku... <古, 稀>
6419.09	アアカク <今, 新>	アアカク ... <古今>
6419.25	アアカク <新>	アアカク
6428.26	アアカク <上, 共>	→ { 1. アアカク 2. エアアカク <特に前カに接尾>
6439.01	アアカク ... <共>	→ アアカク
6447.39	agura kaku... <新>	giraguta kaku
6448.61	アアカク <新>	エアカク ... <古>
6449.19	アアカク ... <新>	1. アアカク, 2. #アアカク
6508.74	<丁> アアカク	1. エアカク, 2. エアカク
6525.75	agura kaku ... <新>	dzo:ra kaku

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをかく		(B 除いた共通語)	(5)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6526.04	〈共〉 アグラカク	! ㊦ラカク
6533.89	agurakaku ... 〈新〉	1. dzoro kaku, 2. dzoro kumu
6534.37	agura ^o kaku ... 〈新〉	itabura o kaku 〈古〉
6543.56	アグラカク ... 〈新〉	㊦ロカク
6549.60	agura o kaku 〈新〉	agura o kaku
6551.20	アグラカク ... 〈新〉	㊦ラカク
6560.40	アグラカク ... 〈新, 共〉	同上 〈B, C 除〉
6568.13	agura o kaku ... 〈上〉	1. azuki o seru, 2. azuki o kaku [agura o kaku] [古] (調査者1, 調査後に、 上記の言い方があると、同地 生えぬきの老人がきいた。10-2 仁平マツトは、磯村村会が 行った。)

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 おくらまか		[B 除いた共通語]	(6)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6580.33	アクラ オカク --- <共>	^{1.} アクラ カク <共>, ^{2.} オクラ カク
6582.73	アクラ カク --- <共>	オクラ カク
6609.05	新) アクラ オカク	オクラ オカク
6621.94	ajukta o kakm -- <上>	sumwam
6625.17	ajura o kakm --- 上	ajuro o kakm
6645.62	ajura o kakm... <新>	azukuta: kakm
6665.01	ajukta o kakm -- 上	同 上
6697.39	ajura o kakm --- <上>	ajikkura: kakm
6697.49	ajura kakm --- <上>	atsukura kakm
6697.59	同 上	同 上

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらかく		(B 除いた共通語)	(7)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7239.29	ajura kaku ... <新>	ベットオ スワリ スル betto o zuwari suru
7341.42	アグら <新>	# itagurami ^{su2} # 197ラミス
7341.51	<新> ajura kaku	同上
7354.23	アグらカク ... <やや新か>	スワル <昔の語が基本である>
7363.85	アグらカク ... <共>	197ラメ スワル
7372.27	同上	① 197ラメ <やや古> (①同形は 7241.3.) ② アンサニスル
7373.99	アグらカク ... <新>	197ラマカク
7380.74	アグらカク ... <共>, <新>	197ラメ スル

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あくらまかく		[B 除いた共通語]	(8)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
73 91.94	アクラカク <新>	① イクラカ, ② ウラスワル → SUWARU (命令形のみ使われ? 形に ウラスエド, ウラスエタセ, (ラクニシタセとい) とい。 ウラスワル という形かといある ものであろうか。
74 03.21	agura kakm ... <希>	hiza kummu
74 10.57	同上 ... <新>	heza kummu
83 31.17	aguta o kakuy ... <新・希>	itaguta o kakuy

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あくらをかく		[B 除いた共通語]	(/)
		[C 除いた特殊語]	(/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1708.05	takun ni suru	1. O.F. , 2. aŋura kakun
1738.19	çira ni narun <多> takun ni narun takun ni suru	0.F.
	} { aŋura o kakun suru } は使われない。	
3648.28	dēbeāŋūra kaŋūi ... 大抵はあくら。は給の 如きは dēbe ŋaŋen。	1. O.F. , 2. aŋura kaŋūi
3649.64	denbe-āŋūi ra kaŋūi ... 大抵は行儀の悪いアツラ。	1. O.F. , 2. āŋūi ra kaŋūi
3726.25	アツラアツラ = ナル	1. O.F. , 2. ナル
3756.40	アツラ アツラ ナル	アツラ ナル
3761.74	dēāŋūra kaŋūi ... <大抵は行儀の悪いあくら>	āŋūra kaŋūi
3762.62	āŋūi ra kaide nomarūi	同上

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は数密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをか		[B 除いた共通語]	(2)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3763.17	(ハイダ)アクラカク	AGURA KAKU
3764.92	アクラ	アクラカク
3765.74	アクラ ケアテ ネマル	同上
3767.87	アエラ = ズル	1. OF , 2. アクラ-カク
3778.00	ネマール (ヒム)	アクラカク
3787.50	アクラ ケアテ ネマル	1. アクラカク; 2. ^{アクラ オ} カク
3792.33	ägura kæde nemarü	ägüra kagü
4598.33	nimarw	NEMARU
4713.02	dzage'n ni süürw-〈新〉〈上品〉	1. agura kākū, 2. OF
4723.51	! ヒム	アクラカク

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをか		[B 除いた共通語]	(3)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4762.77	ra k za ni s u ta <上>	agura kagot
5517.57	nemaru ... <腰をおろす>	agutsu kaku
5538.50	アエ カ	OF
5568.22	<共> ヲクニスル, 2. ヲクニスル	ジマカ
5568.57	<上> オクニスル	1. ジマカ, 2. オクニスル
5568.92	ヒサマツ ... (立ってufante 腰をおろすことニスルという。 ヒサマツは腰をおろした一つの型。)	OF
5569.36	<セ.希> ウスコマル	ニスル
5574.42	jokoza kakm	agura kakm
5578.27	オクニスル	1. アスカ, 2. ニスル

<高に便> (目上に対) 二二二

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () []は敢密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐらをか		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5579.79	<共, 共> ララサセル	1. スワル, 2. イスマカ
5612.22	taura ni siru ---- 人にあぐらをか(共)に頼める時 使う。	ajutsi kakui 調査表に ajitsi kakui と記録され 正. ajutsi o 誤記と思う。
5615.28	raku ni narui <上> --- <お客様に頼める時>	aji o kakui
5631.75	raku ni itu --- <希>	azukumi kaku --- <希>
5632.83	dengura kaku --- <二< 3, 3<に>	agura o kaku
5635.48	アゴオカク, 2. フトアゴ = カク	アゴオカク
5636.74	アゴ =	1. アゴオカク, 2. アゴオカク

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐろをかく		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(5)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5644.74	アエ アロオ カク ... <下> <上>	アロオ カク
5646.71	1. アエ アロオ カク, 2. アエ アロオ アカク	同上
5652.22	[degoro kaku] ... <古>	aggoro kaku
5652.37	degoro kaku	aggoro kaku <希>
5674.06	アエラ = イル	アロオ カク
5675.36	アエラ = ズル	アカカク
5678.33	アエラ = アヤ	アエラ カク ... <希>
5679.31	taura ni ste küidasae... (命令形)	agüira kaeterüi (拡張形)
5686.31	raguro o kaku ... <希>	buntsi ka'ru
5689.98	kakuzä o kaku... <公けの席に去た方の時に使う>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
071	52	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(6)
あぐらをかく			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5690.96	F dotsubaru (「他の言い方はありますか」という 句に対して)	agura o kaku
5731.13	(ode: rani) ... 命令	agura kagu
5740.87	アグア オ スル	アグア オ カク ... 一般的な言い方
5742.32	bidagura gikaeru ... 〈悪く言う場合〉	agura o kakau
5792.78	te:ra.pi.siru	OF
6277.62	agura ぬさか じ = 近い	1. tettso: 〈古〉 suru 2. gengari 〈古〉 suru
6286.68	otokoi dopi (一名詞)	tettso supu (一名詞)
6339.35	ヒサ オ アツル	ヒサ オ アク
6409.00	ラクニスル ... 〈上, 共〉	1. アクラカク, 2. ショラクム ... 〈昔, 稀〉

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐまをか		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(7)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
64 23.75	karu ni süru → お家さんにアグマを勧めるとき、← アグマ=シオタイ, アグマ=シオタイ とこの場合用いる。	1. rokun ni süru 2. hiza: kummu (アグマの略) 3. izüma o kummu
64 24.20	1. beta: kokum... < 田んぼなど > 2. taku ni süru < 宴会などでお客様に対して、 アグマ=シオタイ、アグマ=シオタイ。 (このアグマは私が語形を呈してみたら 用いるとのことだった。)	1. çiza: kummu 2. izüma: kummu ↑ < 友人などから。下品な話 >
64 34.57	アグマ アグマ... < 子 >	1. アグマ アグマ 2. アグマ アグマ
64 49.84	アグマ=アグマ (アグマ=アグマ)	1. アグマ アグマ, 2. アグマ アグマ
64 59.87	アグマ アグマ	OF.
64 61.27	アグマ アグマ	OF.

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ (8)
項目名 あじろをか		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6469.19	オイラカ ... <古, 希>	1. アカラカ, 2. ^{シイラカ} <古, 希>
6489.27	トコ=シラズル	アカラオカ
6492.50	afi o kuzusm	hiza o 1. agura kakus, 2. kakus
6505.60	da'mbira ka'ku ... <古> <たふら) ぐん(か) うち>	itabira ka'ku
6506.86	daigo: nakasuu	
6508.74	ウケバシ	1. ヒサカク, 2. ヒサヲカ
6516.85	カズ	アカラカ
6520.03	アツオカ	アカラヲカ
6537.06	! teptsitenno: ni sumu <たふら) ぐん(か) うち) 宛送めして使う。>	1. agura kakus 2. o: giza kakus <新>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐすをかく		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6540.79	ヲクニスル ... <新>	1. アツリカク ... <石, 今也> 2. ショラク ... <希>
6541.52	アツラ ... (名詞)	シロク
6560.22	オケラオク	シロク
6563.58	[jora kaku] ... <あつりわぬ> [jora kumu] ...	otabira kaku ... <あ> <オケラクとはわぬ>
6570.89	オコナオスル	アツラオカク
6571.15	シロオオク	オコスワリオスル
6571.63	otokonaori suru	OF
6580.06	オコスワリ	OF
6581.68	オケク	OF

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ (10)
項目名 あぐらをかく		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6583.93	nāinaī osuru ... <アカ>	OF
6587.42	オイサ' カク	P'ア'カク
6601.25	kayura-kaku	OF
6615.02	うツサ' オ スル ... <共>	P'ア'オ'カク
6621.57	rakuza ... 人の数めは。 rakuza ni opinasai to suwarinasai といふ。	agura okaku
6710.55	gohe:za ni naru	agura okaku
7239.24	itagurume	[itagurame sūru]
7239.82	[itagurame]	itaguramja:
7246.45	itandami suwar	OF

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あぐら せかく		[B 除いた共通語]	(//)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7275.07	ヨコサバ ズル	OF
7279.93	do: guan suz	OF
7320.59	irakurame ... (朝の 晩まで いらくらめ... の 格に 去) と答)	OF
7320.95	irākūrāme	OF
7322.17	wari ŝirā kummu	OF
7322.81	agura kam afu: kuzusm	irakurame
7331.27	izakurame	OF
7331.41	いづら	191731 ³ → ITAGURAI
7332.27	itaqura	OF

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ (12)
項目名 あぐらをか		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
73 33.51	jāko çiza	itagurami
73 33.75	dongurji zuwāru	OF
73 38.48	① hira ku , ② hiraku mu (ra音は za音の転化と思われる。 親し者同志の時「は」 daruma hirakan kai と読み。 改まった時「は」 hirakumi nasai といふ)	OF
73 40.27	itagurāi tsuku: (あぐらをかき音)	① itagurāi suz } ② itagurami suz }
73 42.76	itamagure	OF
73 43.14	uppeko suru	OF
73 43.17	kuzusu	OF

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のくく()は厳密にする。

質問番号 071	地図番号 52	A 普通注記	ページ
項目名 あくしをかく		[B 除いた共通語]	(14)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7375.30	wariçiza suru <時好いことある> ←.....	① agura kaku <多> ② itagura "
7383.98	197ラス7リヌ <古くからの言い方?>	197ラミヌ <?>
7392.33	トコマケニヌヌ	OF
8300.11	797ラヌ	① 197ラカク, ② 197ラミヌ
8303.84	197ラヌ	OF
8315.89	uwagura kaku... <卑称> (特殊な場合に強調) アケラをカケテアゲないような場合に、カケテアゲる に付いて uwagura kaku na と書くと、 uwagura は「大アケラ」の意である。	agura kaku <普通の場合>
8331.12	itagura o sut → SURU itagura o su:..... <桑田さん方>	

